

はーとふるシネマ
inしろうばる

夏の映画祭
summer film festival

ぼけますから、
よろしくお願ひします。

大学進学のために上京して以来、東京暮らしを続けていた私(信友直子監督)に45歳の時に乳がんが見つかった。母のユーモアと愛情に助けられ病を乗り越えた私は両親を撮り始めるが、ファインダーを通し、母の変化に気づき始めた…。病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に帰る決心がつかない私に父が「介護はわしがやる。あんたはあんたの仕事をして」そして私は、両親の記録を取ることが自分の使命だと思い始める…。



事前申込制 ※当日参加可
各回先着100名

参加
無料

上映日 2024.8.5月

場所 宍粟防災センター5階ホール
(宍粟市山崎町鹿沢65番地3)

上映スケジュール 全作字幕つき

- 第1部 9:30~11:20
・ぼけますから、よろしくお願ひします。
- 第2部 13:30~15:30
・沈黙の50年 ~国から子どもをつくってはいけないと言われた人たち~
・大矢暹さん講演会『優生保護法問題と運動』
- 第3部 16:30~18:20
・ぼけますから、よろしくお願ひします。
- 第4部 19:00~21:00 (※託児不可)
・沈黙の50年 ~国から子どもをつくってはいけないと言われた人たち~
・大矢暹さん講演会『優生保護法問題と運動』

沈黙の50年 ~国から子どもをつくっては
いけないと言われた人たち~

「元の身体に返して、二人の赤ちゃんを返して」と訴え続けて亡くなった喜美子さん、木工職人の實二さん。いじめと暴力に耐えてきた沈黙の幾歲月。ろうあ連盟の被害者調査をきっかけに、仲間の励ましに「差別のない社会を」と提訴を決断された小林さん夫婦。その凄絶な人生をたどります。そして各地で沈黙を破って自分を語り始めた被害者の証言、共に歩む仲間の訴えを紹介します。



上映後講演会を行います! 手話・要約筆記あり

演題 優生保護法問題と運動

優生保護法被害者と共に歩む兵庫の会などで活動をされている大矢暹さんから優生保護法問題を中心に、幼少期から現在に至るまでの思い出や、3・3声明、施設建設運動など様々な視点からお話いただきます。



無料託児あり

託児を希望される方は7月22日
までに必ずご予約をお願いします。



オンラインでのお申込み

<https://logoform.jp/f/XABRO>

申込ページはこちら



その他の方法でのお申込み・お問い合わせ

以下のいずれかにご連絡ください。

- 市民生活部人権推進課 (宍粟市山崎町鹿沢65番地3)
TEL:0790-63-0840
FAX:0790-63-0841
- 健康福祉部障がい福祉課 (宍粟市山崎町今宿5番地15)
TEL:0790-63-3101
FAX:0790-63-3062



以下のいずれかに FAX してください。

中央市 健康福祉部 障がい福祉課 行

FAX:0790-63-3062

中央市 市民生活部 人権推進課 行

FAX:0790-63-0841

令和6年度 は一とふるシネマ in しそらる 夏の映画祭

申込書

・お名前 (ふりがなもご記入ください)

・郵便番号・住所

・電話番号 (日中に連絡のつきやすい番号をご記入ください)

・ファックス番号 (ファックスでの連絡が必要な場合、ご記入ください)

・メールアドレス (メールでの連絡が必要な場合、ご記入ください)

・参加を希望する回 (希望する回に を入れてください)

① 「ぼけますから、よろしくお願ひします。」 8月5日(月) 9時30分～

② 「沈黙の50年」・大矢暹さん講演会「優生保護法問題と運動」 8月5日(月) 13時30分～

③ 「ぼけますから、よろしくお願ひします。」 8月5日(月) 16時30分～

④ 「沈黙の50年」・大矢暹さん講演会「優生保護法問題と運動」 8月5日(月) 19時00分～

・託児を希望する回 (希望する回に を入れてください)

① ② ③ (④は託児をご利用いただけません。)

・託児を希望するお子様のお名前・年齢(月齢)

お名前	年齢(月齢)

・以下の団体等に所属している場合は該当項目に を入れてください。

ろう協関係 手話サークル関係